

# —人と動物、環境の健康はひとつ— ワンヘルス推進宣言

## 北橋市長によるワンヘルス推進宣言の説明

このたび、本市は、北九州市医師会・獣医師会とともに、『ワンヘルスの推進』を宣言することにいたしました。

現在、新型コロナが、世界的に人々の生活・社会活動に影響を与えております。このような、人と動物に共通する感染症は、これまでも、新型インフルエンザの大流行があったように、世界が直面する重要な課題と認識をしております。

この課題に対応するため、『人と動物の健康と環境の健全性は、一体的なものとして守る』というのが『ワンヘルスの理念』であります。この理念を持って、社会全体が一丸となって取り組むことが重要であります。

このワンヘルスに関しましては、平成28年11月に国内で初となるワンヘルスの国際会議が本市で開催されました。この会議におきまして、福岡宣言が採択されまして、医師と獣医師がワンヘルスの理念のもと、感染症対策・薬剤耐性菌の対策などに連携して取り組むことが世界に発信されています。

これを受けまして、福岡県は、昨年12月に全国に先駆けてワンヘルス推進基本条例を制定いたしました。今後、県内の市町村と連携した取り組みを推進していくことによりまして、本市としても積極的に取り組んでいきたいのであります。

このため、『ワンヘルスの理念』のもと、感染症対策・環境保全・人と動物の共生社会づくりなどの活動を、全市を挙げて取り組んでいくことを決意しまして、本日ここに、『ワンヘルスの推進』を宣言いたします。

これによって、市民が安心して暮らせる社会を実現し、またこの取り組みが、次世代に引き継がれていくように、ワンヘルスを推進してまいりたいのであります。

以上であります。